

評 価 ・ 提 言 等	提言等に対する改善方策等
<p>I 今年度の最終評価（自己評価表）について</p> <p>(1) 学力・進路保障</p> <p>委員：家庭学習時間の習慣化、定着というのはなかなか難しいと思うが、努力していただきたい。</p> <p>委員：数学Ⅰの授業を参観させていただいたが、生徒みんなが協力して問題に取り組んでいる姿勢に好感が持てた。</p> <p>委員：本校ではアクティブ・ラーニングやグループ別学習など工夫された授業が多いと思われる。学習習慣の定着となると、家庭学習が補足していかなければならないが、労力を要するものと思われる。引き続き尽力いただきたい。現実面を考えると、家庭学習の確保に関するこの項目の評価は妥当であると思う。</p> <p>学校：国公立大学の2名が合格するなど、進学先決定率 100%を達成できた。希望する事業所への就職決定率を 100%については、9月の1回目の就職選考で 98.5%が内定し 12月末の時点で就職希望者 75名全員が内定をいただいている。</p> <p>委員：今年度は公務員の合格（例：愛媛県警など）もあり、幅広い就職先であることも評価できる。</p> <p>委員：地元企業とのパイプがしっかりとれている。高校求人は売り手市場であるというものの、土居高校のレベルが上がっている結果だと思う。</p> <p>委員：1月26日付けの愛媛新聞に、インターンシップの記事が掲載されていたが、生徒が自ら受け入れ企業を探して、企業をお願いしていくことは、とても大切なことだと思う。就職する生徒に入社してからの心構えを事前に持たせるうえで、また離職率を減らすうえでも2年時のインターンシップは重要だと思う。</p> <p>(2) 生徒指導・安全教育</p> <p>学校：1月末現在で出席率が98.5%である。昨年よりも欠席が増加傾向にあり、特に1年生での欠席が多く見られた。</p> <p>学校：今年は登校時における自転車と車の接触事故が1件発生した。ヘルメットを着用していたので</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業アンケートでは「分かる授業」の実践に対して生徒の98%が満足感を示す評価が見られたが、基礎学力の定着という点では課題が見られる。基礎・基本の学習の定着を必要とする生徒、習熟度の高い生徒の双方に配慮した授業を展開していくようにしたい。 ・家庭学習時間の定着を目指し、学年＋1時間の1日平均家庭学習時間を確保させる指導では、まだまだ教員側も改善の点があると考え。自己評価がDというのも、どの学年も目標値に到達していないことから、各学年も危機感を持って、話し合いを持ち、1月の統計では、微増だが少しは改善が見られた。今後も予習・復習を意識した課題の設定や、課題を生かした授業をしつかり行い、継続していきたい。 ・推薦・AO入試だけでなく、一般入試でも合格できる確かな学力を身に付けさせるために、進学補習や個別指導等を充実させていく必要がある。 ・レベルを維持しつつ、現状に甘んじることなく、より優れた安定した人材を地元に残していけるよう、様々な教育場面を活かして指導していきたい。 ・欠席の理由を確実に把握するとともに、明らかな病欠を除き、長期にわたる欠席の場合は、保護者を含め、面談や家庭訪問を行い、生徒の生活背景を把握するように努めていきたい。 ・ヘルメット着用の一層の徹底を図ると

<p>大事には至らなかった。</p> <p>委員：ヘルメット着用については命に関わることなので、これからも厳しく対処してほしい。</p> <p>委員：身だしなみ指導については、昨年度は年間合格率を80%以上という目標に設定し、93%の達成率でA評価であった。今年度は85%以上の目標設定で89%の達成率でC評価となっている。C評価は厳しいのではないか。</p> <p>委員：生徒の身だしなみは端正で、地域の方々からも土居高生の評判はとてもよい。</p> <p>委員：本校の生徒は、あいさつがしっかりできており、気持ちがよい。しかし個になった時に、できる、できないの個人差が感じられるので、個人としてあいさつができるようになってほしい。</p> <p>委員：生徒の気持ちのよいあいさつや返事に感心する。</p>	<p>ともに、交通マナーアップに向けた啓発活動に努めていきたい</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間合格率が昨年度に比べて低下していることを重く受け止めた結果としてC評価とした。身だしなみについては、就職を希望する生徒が多い現状にあっては、重要な指導方針の一つであるので、厳しい自己評価の前提で今後も取り組んで生きたい。 生徒間のあいさつについては、全校朝礼や学年集会、ショートホームルームの時間など、様々な場面を活用して推奨していきたい。
<p>(3) 豊かな人間性・個性の伸長</p> <p>学校：生徒一人当たりの図書貸出冊数平均3冊以上を目指したが、今年度は大半を図書蔵書の突合作業に費やしたため、開館日が少なく目標は実現できなかった。</p> <p>委員：部活動加入率は94.8%、県総体出場者40名であった。陸上競技部が四国大会に出場し、野球部がベスト16に入るなど各部で顕著な成績の向上が見られる。</p> <p>委員：生徒のボランティア活動への参加も、一人平均2.1回と高く、manifestoの2回を超えて盛んであり、A評価でよい。</p> <p>学校：からかいやあだ名、またラインやスマートフォンなどによるいじめ問題がなかなか跡を絶たない現状にある。今年度も、10月、11月と例年と同時期に集中した。</p> <p>委員：いじめについては、対処療法的な対応になる場合が多い。なかなか見えにくく発見が難しい所もあるが、未然防止に向けた取組の充実をお願いしたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 次年度は、朝読書の一層の充実を図るなど、読書啓発活動のさらなる推進を図っていきたい。 予選を突破し県総体へ出場する部を増やせるように指導方法の工夫改善に努める一方で、生徒個々の能力を伸ばしていけるよう支援に努めたい。 個人有志のボランティア参加が年々増えている。こうした流れを大切に継続していきたい。 SNSの問題は発見しづらい傾向にあるが、今後もいじめのサイン等を教職員が見逃さないように、面接週間などの機会を有効に活用していきたい。
<p>(4) 地域との連携・学校の魅力化</p> <p>学校：PTA総会への出席率50%以上を目指すことを目標に掲げ、開校記念講演会と同日開催したがPTA総会への参加は、前年より2.1%と微増であった。</p> <p>委員：学校公式ホームページの内容を毎日更新するなど、学校の教育活動を積極的に保護者や地域に発信している。A評価は妥当である。</p> <p>学校：今年度は、昨年度から実施している地域の紙産業に対する理解をより深めるための学習として、「紙のまち」魅力化プロジェクトを推進している。その具体的な活動として、愛媛大学紙産業イノベーションセンターと連携して、紙や四国中央市の産業に関する講義を3回開催し</p>	<ul style="list-style-type: none"> 今後は公開授業の時間を増やす一方で、総会の内容の魅力化を図りながら、出席率の向上に努めていきたい。 今後は様々なデータの早期書き換えを行うとともに、多様な教育活動の情報発信に取り組むなど、一層の魅力化に努めていきたい。 「紙のまち」魅力化プロジェクトについては、地域理解の推進、郷土を愛する心を育む教育活動として、今後も一層の充実を図りながら進めていきたい。

た。これまでの地域との交流のみならず、高大連携にも力を注いでいる。

II 学校運営への提言等

委員：授業参観では、各先生方が分かりやすい授業を進めていくために様々な工夫に取り組まれている様子が伺えた。生徒の授業を受ける姿も真面目で、先生の話に熱心に聞いていた。少人数で実施されている授業では、きめ細やかな指導が行われていた。

委員：校内美化環境が素晴らしい。生徒の清掃に取り組む姿もまじめで好感が持てる。

委員：部活動も年々さかんになっていて、成績も向上している。土居高校をさらにアピールしてほしい。

委員：今年は、新聞記事などで、土居高校に関する記事を目にすることが多い。地域の住民としても誇らしい。今後も地域を愛し、地域社会を支える有為な人材の育成に努める学校であってほしい。

- 研究授業、授業参観、教材研究、指導方法の工夫改善等を通して、教職員として求められる資質・能力の育成や授業力の向上を図っていきたい。

- 校内美化は、生徒の学習環境の整備の一環であるため、常に意識を持って整備に当たりたい。また、清掃稼働を通して、自己有用感を育んでいきたい。

- 本日いただいた様々な感想、意見、提言等を、職員会議で教職員に周知し、来年度の学校運営をさらに向上させていきたい。